

『第2回 鹿児島 法と心理研究会』の御案内

法学と人間科学の学際的領域についての研究会を開催いたします。
今回は2つのテーマについて、学際的な報告を行います。

日時：平成28年2月26日(金) 13:00～16:00【予定】
会場：鹿児島大学総合教育研究棟102号教室(郡元キャンパス)

<報告>

1. 『取調べ録画で冤罪は防げるのか？
——カメラパースペクティブバイアスの観点から——』
中田 友貴 (立命館大学大学院文学研究科博士後期課程)

2. 『子どものSOSと相談・救済—子どもの人権擁護機関の实践から』
 - ① 「子ども条例と子どもの相談・救済
—子どもの権利条約批准20年と今後の展望」
半田 勝久 (日本体育大学 准教授/世田谷区子どもの人権擁護委員)

 - ② 「子ども支援における人権アプローチ—心理的アプローチの限界を超えて」
福田 みのり (鹿児島純心女子大学 准教授/
元・川西市子どもの人権オンブズパーソン 調査相談専門員)

 - ③ 「子どもの相談・救済の実際—子どもに寄り添うという視点から」
竹内 麻子 (東京成徳大学 非常勤講師/世田谷区子どもの人権擁護機関 相談・調査専門員)

問い合わせ先：鹿児島大学法文学部法政策学科 上原研究室
電話：099-285-7626 E-mail：embryo@leh.kagoshima-u.ac.jp

共催

- 鹿児島大学司法政策教育研究センター
- 新学術領域 [法と人間科学] 「取調べ録画と裁判員裁判」
(代表：指宿信・成城大学教授)

参加無料！！

どなたでもご参加いただけます。
終了後は、懇親会を予定して
います。